

市民フォーラムの開催方法とアンケート調査の提案

市民フォーラムの開催方法について

- ・ 2 タイプの住民の要望にこたえる（アンケート結果の B2)の自由記述を参照）
 - 【2】一般市民が通常疑問に思っているも、専門的知識がないために不安・・・
求められるのは『**斜面に関する基礎知識**』
 - 【4】地域のリスクに対する講演と事前に募集した個別事例の説明・・・
求められるのは『**現在、困っている人へのアドバイス**』
- ・ 参加者の興味・関心は， **環境・緑化・景観**と， **防災・維持管理（=自宅の安全性）**の 2 つに分類される

この結果から，今回のような参加者のニーズを満足するフォーラムとするためには，

第 1 部：テーマをしばって斜面に関する基礎知識に関する講演

第 2 部：事前に参加者から公募したその地域の斜面リスクや問題点を解説

とするのが良かったかもしれない．ただし，事前に参加者から公募した「ここの地形のこういう問題が知りたい」とか「降雨が多くなると，こういう状況になるのだが，地盤の安全性はどうなのか？または補強工はどんなものがあるのか？」などという具体的な質問にこたえなければならない．そのためには，準備段階で現地視察などの手間が多くかかるのでは・・・

- ・ 斜面工学研究小委員会として，このような親身フォーラムをどのように位置づけるのか？
 - ・ **営利目的**：本と売するため？
 - ・ **地域貢献**：個々の地域住民が抱える斜面問題に対してアドバイスするため？
 - ・ **生涯学習**：『斜面工学』に関する基礎知識をお勉強する機会を提供するため？

もちろん，小委員会として統一して，ある特定目的のためだけにフォーラムを開催するというのではなく，今回はこの目的で，次回はこっちの目的でと，毎回開催目的が変わっても OK！しかし，目的を明確にしておかないと，フォーラムの内容は決めにくいし，参加者のニーズにそぐわないものになってしまうので要注意!!

フォーラム参加者へのアンケート調査内容について

- ・ 今回のように，半分だけ話を聞いて，アンケートを記入してもらい回収するのではなく，フォーラムで聞きたい質問を参加申込書時に書いてもらってはどうか？
- ・ もしくは，会場にきたら，開演するまでの間に，今日，聞きたいこと，個別に質問してみたいことを書いてもらい，全行程が終了後に全体の感想等に関する調査を実施する
- ・ 参加動機はもっと細かく聞いた方が良いと思う（具体的に困っていることがあって，その相談にきたのか，それとも，一般教養として斜面の基礎知識を聞きにきたのか等・・・そ

れによって、参加者のニーズが把握できるし、次々回からのフォーラムの内容を再検討できる)

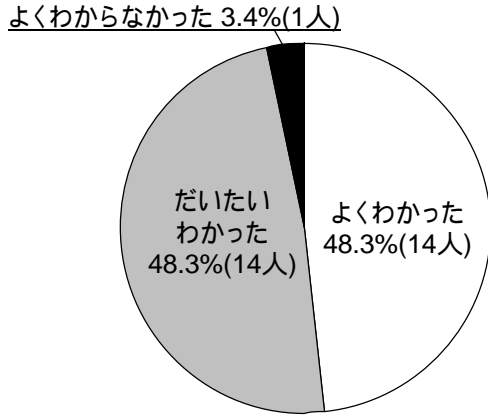
- ・参加したことによる満足度は、参加する前に各参加者が抱いていたニーズとの比較によって決定するものなので、参加動機と感想・満足度は入れた方がよいと思う

以上

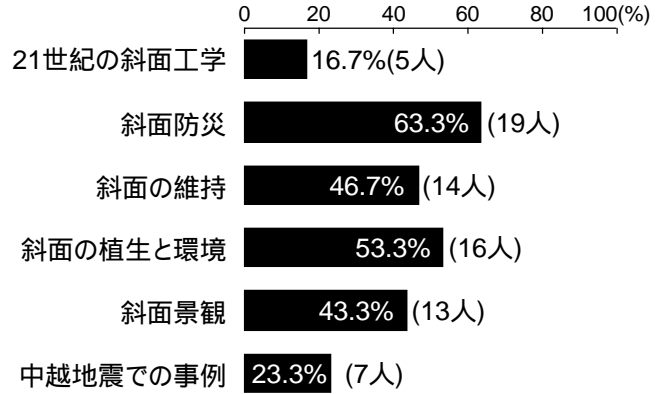
平成18年9月30日開催 横浜市民フォーラム アンケート調査結果

A. 第1部パネルディスカッション『斜面と暮らす』について

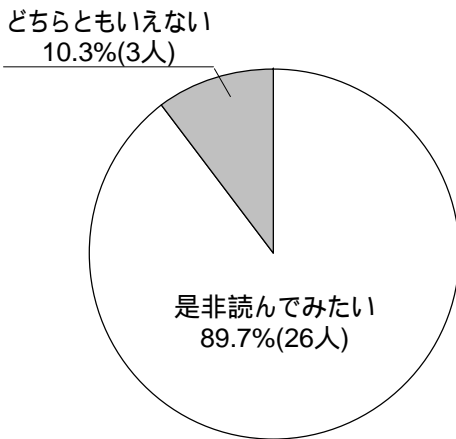
1) 話題提供の内容は理解できましたか？(29人)



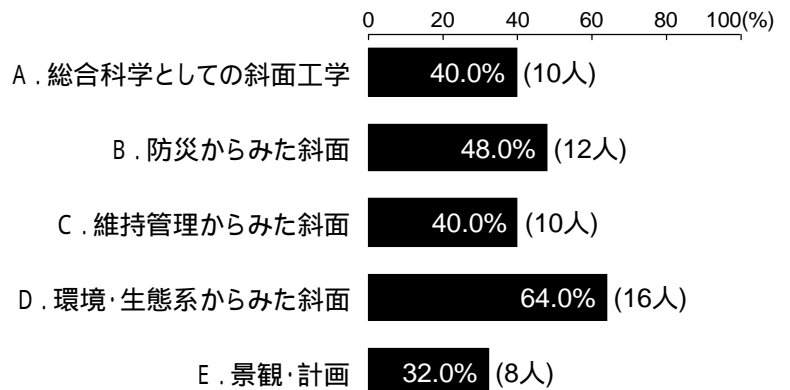
2) どの話に関心がありましたか？(複数回答)(30人)



3) 本の印象はどのように感じましたか？(29人)



4) 本についてどの項目に関心がありますか？(複数回答)(25人)



項目を回答する問であったが、項目数が多かったため、A～Eの単元にまとめて、それぞれの単元に属する項目を選択した人数を集計した。詳細な項目ごとの結果は下に別途示す(各項目を回答せず、例えばCなどと回答したものは除いて集計)

A. 総合科学としての斜面工学

1: 1人
2: 1人
3: 2人
4: 1人
5: 3人
6: 1人
8: 3人
9: 1人
10: 1人
11: 2人
14: 4人
16: 1人
17: 2人
19: 3人
22: 4人
23: 1人

B. 防災からみた斜面

26: 1人 51: 1人
28: 1人 54: 1人
29: 3人 55: 1人
31: 1人 56: 2人
32: 3人 57: 1人
34: 3人 58: 1人
35: 3人 60: 1人
36: 4人 65: 2人
38: 1人 67: 2人
39: 1人 68: 5人
41: 2人 70: 1人
42: 1人 73: 1人
43: 1人
46: 2人
48: 3人
50: 1人

C. 維持管理からみた斜面

76: 4人
77: 4人
78: 4人
79: 1人
80: 1人
82: 1人
83: 2人
84: 2人
85: 3人
86: 5人
87: 2人
88: 2人
89: 1人

D. 環境・生態系からみた斜面

90: 2人
91: 1人
92: 1人
93: 4人
94: 1人
96: 1人
97: 3人
98: 3人
101: 1人
105: 4人
106: 1人
109: 1人
113: 3人
115: 1人

E. 景観・計画

120: 2人
121: 1人
123: 1人
125: 1人
130: 1人

B. 第2部パネルディスカッション『市民と斜面』

1) 第2部パネルディスカッション『市民と斜面』で質問したい内容をお書き下さい。

| | |
|----|--|
| 1 | ケヤキ、タブノキなどの大きくなった斜面林が、町道際にあり、防災上の対策が検討されています。すでに、植生、地盤調査が行政によって行われていますが、できるだけ植木を残してほしいと思います。今年度中に工法を決めるとのことですが、市民としてできることは？（50代、一般市民） |
| 2 | 斜面の緑地を残しにくい都市部での対応策は何かがあるべきでしょうか？（50代、一般市民） |
| 3 | 樹林を用いた堤防、防波堤、斜面と植生の関係（30代、調査・コンサルタント会社） |
| 4 | 斜面林のうち、どのような種類、状態の樹木が災害上問題であるのか、そのときに対処の方法にはどのようなものがあるのか？（50代、NPOもやっている会社員） |
| 5 | 山林の維持管理が十分になされていない傾向にあるが、一般市民のボランティアで、どの程度の効果が出ているのか？（60代以上、NPO・NGO） |
| 6 | 自然斜面の植生について深く説明してほしい（不明、一般市民） |
| 7 | 改正宅造法が施行され、危険と判定された場合、50%の補助があったとしても、住民に大きな負担が可能か？法律的に実効性に疑問を感じますが・・・（50代、NPOもやっている会社員） |
| 8 | 私は、水田が営まれていた谷を埋めて造られた宅地に住んでいます。埋め立て深さはmax40m。この宅地（団地）を支える斜面地に、13階（146戸）のマンション計画があり、神奈川県は許可しています。この軟弱な斜面の安全検討は私ども市民の目から見ても不十分！しかし、取り締まりは法令が貧弱であるため、行政は違法ではないと強気です。（現在抗争中）安全基準を強化できませんか？（60代以上、一般市民） |
| 9 | これから谷埋盛土造成をする場合の留意点を教えて下さい。 盛土の補強土工法で最近「バイオマット」というものがエコテクノロジーで脚光をあびていることを耳にしました。斜面補強工法にバイオ工法というものはないのでしょくか？（現状では笑い話でしょうか）（60代以上、調査・コンサルタント会社） |
| 10 | 谷埋め盛土の「切り盛り」の境界をどのように特定するのですか。単に旧番地形図の埋地形図との照合ではおおよざっぱにしかわからないと思いますが・・・（60代以上、調査・コンサルタント会社） |
| 11 | 数年前に街中に引っ越しました。自分の土地が地震や水害に対してどのようなリスクを持っているのか、どのようにすればわかるのでしょうか？貫入試験を個人で行うのは困難ですし、過去の地形図も手に入らない（？）リスクがわかれば備えができるので、災害を軽減できると思うのですが・・・（40代、一般市民） |
| 12 | よう壁等の人工物による地盤補強の耐用年数（30代、一般市民） |
| 13 | 隣地の土地造成の方法が適性が知りたい。NPOは業者を教えてくれるだけ？よう壁のこわれによる保障は誰が？いつまで？（50代、一般市民） |
| 14 | 横浜の栄区本仰台に住んでいますが、30年ほど前造成したが、土質が“ドタン”で岩盤のようにかたいと説明を受けましたが、水にさらすとぼろぼろになります。本当でしょうか？法地を維持するため、植栽をしていますが（ピョヤナギや山吹草などの小さめのものを植えています）これで良いでしょうか？（60代以上、一般市民） |
| 15 | 危険（地震、豪雨時）と判っているのに、現在も何故斜面を切って一戸建てを建築しているのか？（50代、一般市民） |
| 16 | 質問者の内容は非常に密着しているものと考察されます。もっと深く掘り下げられては？（60代、設計・施工会社） |

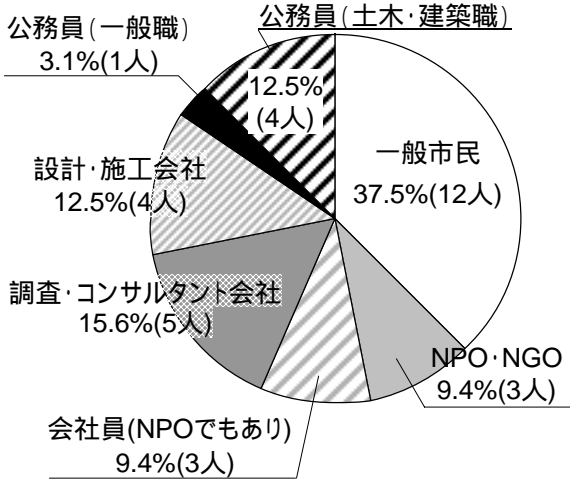
B. 第2部パネルディスカッション『市民と斜面』

2) 今後、どのような内容の市民フォーラムを期待しますか。

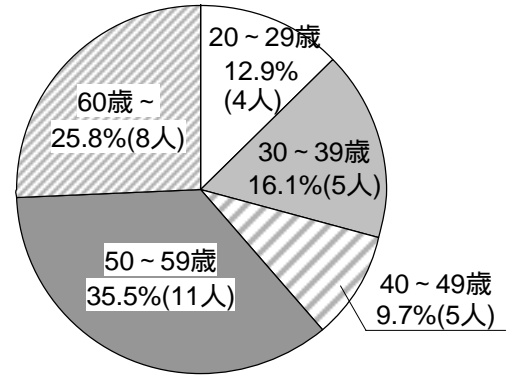
| | |
|---|--|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全に対する数値の見方を知りたい（コンクリートの強度etc） ・風化によるものか，コンクリートによるふき付けやコンクリートによる土止めなどの対応年数はどのくらいなのか，知りたい（工法別による）地盤改良とはどのくらいの深さまでやるのか？工法によるメリット，デメリットも知りたい．具体的に知りたい ・斜面の緑化による地球温暖化の関係 ・斜面，緑化と防風，防災，防音について知りたい |
| 2 | <p>・緑化は大変大切ですが、枯れ枝や落ち葉とりなどを五味だとする人が多いが、たい肥などとしてリサイクルできる材料も思っています（30代、一般市民）</p> <p>・一般の市民が通常疑問に思っている専門的知識がないためにいたすらに不安をまねく場合がある．土木のご専門の立場からあさやかに説明していただけるような企画を望みます．（50代，公務員（土木・建築職））</p> |
| 3 | <p>谷埋め盛土の上にある住民に危険度のランクを説明するよう市民フォーラム（60代以上，調査・コンサルタント会社）</p> |
| 4 | <p>小さな単位（区単位など）の詳細なフォーラム．その地域のリスクに対する講演とその地域の数件の個別事例（事前に募集したもの）を題材にしたリスク説明（40代，一般市民）</p> |
| 5 | <p>ハザードマップに基づいた横浜市の地盤の解説．サイレンは討論，プレゼンが止まります，ベル（チーン）程度が良いと思います．（30代，一般市民）</p> |
| 6 | <p>維持管理面に興味があります．（60代，一般市民）</p> |
| 7 | <p>国民の住宅問題の具体的問題を具体的に土木学会で解決をした事例フォーラムを開いて欲しい．（50代，一般市民）</p> |
| 8 | <p>日頃，市民の法がかかえている問題等を把握できると共に，斜面工学でやられている話・・・研究事例の紹介等を行っていただければと感じました．（20代，公務員（土木・建築職））</p> |
| 9 | <p>“市民と道路斜面”道路は生活にとって非常に大切な公共物です．地震，豪雨によって人命が失われる今日，災害に強い道路，美しい国づくりの一つとして景観に考慮した法面・・・是非，企画をお願い致します．（60代以上，設計・施工会社）</p> |

C. あなたについて

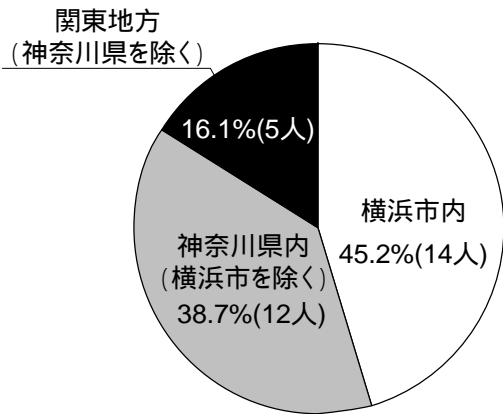
1) 所属は何ですか(32人)



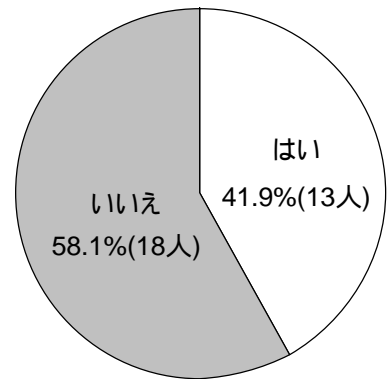
2) 年齢(31人)



3) 住まい(31人)



4) 住まいは斜面(崖)の近くですか(31人)



| No | B(1) 第 2 部パネルディスカッション 「市民と斜面」で質問したい内容をお書き下さい。 | B(2) 今後、どのような内容の市民フォーラムを期待しますか。 |
|----|--|--|
| 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・安全に対する数値の見方を知りたい（コンクリートの強度 etc） ・風化によるものか、コンクリートによるふき付けやコンクリートによる土止めなどの対応年数はどのくらいなのか、知りたい（工法別による）地盤改良とはどのくらいの深さまでやるのか？工法によるメリット、デメリットも知りたい。具体的に知りたい ・斜面の緑化による地球温暖化の関係 ・斜面、緑化と防風、防災、防音について知りたい ・緑化は大変大切ですが、枯れ枝や落ち葉とりなどを五味だとする人が多いが、たい肥などとしてリサイクルできないか？ |
| 2 | <p>ケヤキ、タブノキなどの大きくなった斜面林が、町道際があり、防災上の対策が検討されています。すでに、植生、地盤調査が行政によって行われていますが、できるだけ植木を残してほしいと思います。今年度中に工法を決めるとのことですが、市民としてできることは？</p> | |
| 3 | <p>斜面の緑地を残しにくい都市部での対応策はいかがあるべきでしょうか？</p> | <p>一般の市民が通常疑問に思っているでも専門的知識がないためにいたずらに不安をまねく場合がある。土木のご専門の立場からあざやかに説明していただけるような企画を望みます。</p> |
| 4 | <p>樹林を用いた堤防、防波堤、斜面と植生の関係</p> | |
| 5 | <p>斜面林のうち、どのような種類、状態の樹木が災害上問題であるのか、そのときに対処の方法にはどのようなものがあるか？</p> | |

| | | |
|----|---|--|
| | るのか | |
| 6 | 山林の維持管理が十分になされていない傾向にあるが、一般市民のボランティアで、どの程度の効果が出ているのか？ | |
| 7 | 自然斜面の植生について深く説明してほしい | |
| 8 | 改正宅造法が施行され、危険と判定された場合、50%の補助があったとしても、住民に大きな負担が可能か？法律的に実効性に疑問を感じますが・・・ | |
| 9 | 私は、水田が営まれていた谷を埋めて造られた宅地に住んでいます。埋め立て深さは max40m。この宅地（団地）を支える斜面地に、13 階（146 戸）のマンション計画があり、神奈川県は許可しています。この軟弱な斜面の安全検討は私ども市民の目から見ましても不十分！しかし、取り締まりは法令が貧弱であるため、行政は違法ではないと強気です。（現在抗争中）安全基準を強化できませんか？ | |
| 10 | これから谷埋盛土造成をする場合の留意点を教えて下さい。 盛土の補強土工法で最近「バイオマット」というものがエコテクノロジーで脚光をあびていることを耳にしました。斜面補強工法にバイオ工法というものはないのでしょくか？（現状では笑い話でしょくか） | |
| 11 | 谷埋め盛土の「切り盛り」の境界をどのように特定するのですか。単に旧番地形図の埋地形図との照合ではおおざっぱにしかわからないと思いますが・・・ | 谷埋め盛土の上にある住民に危険度のランクを説明するよう市民フォーラム・・・（途中で切れています） |
| 12 | 数年前に街中に引っ越しました。自分の土地が地震や水害に対してどのようなリスクを持っているのか、どのようにす | 小さな単位（区単位など）の詳細なフォーラム。その地域のリスクに対する講演とその地域の数件の個別事例（事前に募 |

| | | |
|----|--|--|
| | ればわかるのでしょうか？貫入試験を個人で行うのは困難ですし、過去の地形図も手に入らない(?)リスクがわかれば備えができるので、災害を軽減できると思うのですが・・・ | 集したもの)を題材にしたリスク説明 |
| 13 | よう壁等の人工物による地盤補強の耐用年数 | ハザードマップに基づいた横浜市の地盤の解説 サイレンは討論、プレゼンが止まりまず、ベル(チーン)程度が良いと思います |
| 14 | 隣地の土地造成の方法が適性か知りたい。NPO は業者を教えてくれるだけ？よう壁のこわれによる保障は誰が？いつまで？ | |
| 15 | 横浜の栄区本仰台に住んでいますが、30年ほど前造成したが、土質が“ドタン”で岩盤のようにかたいと説明を受けましたが、水にさらすとぼろぼろになります。本当でしょうか？法地を維持するため、植栽をしていますが(ビョヤナギや山吹草などの小さめのものを植えています)これで良いのでしょうか？ | 維持管理面に関心があります |
| 16 | 危険(地震,豪雨時)と判っているのに、現在も何故斜面を切って一戸建てを建築しているのか？ | 国民の住宅問題の具体的問題を具体的に土木学会で解決をした事例フォーラムを開いて欲しい。 |
| 17 | | 日頃、市民の法がかかえている問題等を把握できると共に、斜面工学でやられている話・・・研究事例の紹介等を行っていただければと感じました。 |
| 18 | 質問者の内容は非常に密着しているものと考察されます。もっと深く掘り下げられては？ | “市民と道路斜面”道路は生活にとって非常に大切な公共物です。地震,豪雨によって人命が失われる今日,災害に強い道路,美しい国づくりの一つとして景観に考慮した法面・・・是非,企画をお願い致します。 |